

那覇西ロータリークラブ

国際ローター-2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2021年10月27日 週報 第2638号



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

那覇西 RC 年間テーマ
「沖縄の未来のために
地域に貢献しよう!」

プログラム案内

四つのテスト	本日のプログラム
1. 真実かどうか	10月27日(水)
2. みんなに公平か	・点鐘
3. 好意と友情を 深めるか	・ロータリーソング 日も風も星も
4. みんなの為に なるかどうか	・会長報告 ・幹事報告 ・誕生祝い・皆勤バッジ ・次回予定
	11月 3日 祝日休会
	11月10日水城利治会員
	11月17日豊村良春会員 「ロータリーの友」を学ぶ

例会報告

第2755回(2021年10月20日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
55名	28名	23名	55%	63%

欠席会員

名幸、新里、上原、大城(博)儀部、宮内、福重久保、渡慶次、丸橋、大田、堀井、比嘉(良)、仲本(幸)、照屋(紀)、照屋(圭)、松野下会員

ゲスト

大城駿希(那覇西奨学生)
渡名喜優子(ゲストスピーカー)
小豆澤卓也(大嶺会員)
メイクアップ会員
糸洲 昇(10/17浦添RCビーチクリーン)

ニコニコBOX

合計¥9,000 累計¥132,000

石川正一 9月7日開催の全国簿記電卓大会に於いて本校の高等課程が全国優勝しました。御支援ありがとうございました。

会長 慶佐次 操 副会長:比嘉芳直・大庭 憲
幹事:平尾慎一郎

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 沖縄ハーバービューホテル

事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階

TEL:861-7824 FAX:861-7825

城間久美子 沖縄県芸術文化祭、高田さんの作品を見て来ました。那覇市内にまだ古き良き時代が残っていると大変嬉しく思います。皆様も是非足をお運び下さい。

慶佐次 操 60周年記念事業の一環10/13(水)那覇西RC「献血デー」への参加ご協力頂き有難うございました。お蔭様で成功裡でした。

大城純市 先週の献血活動 皆様大変御苦勞様でした。汗水流しての奉仕活動も良いものです。

10月度お誕生日祝い

南風原利行(10月9日) 松島寛行(10月13日)
石川正一(10月14日) 丸橋弘和(10月20日)
大田喜浩(10月21日) 小林 充(10月31日)



会長報告 慶佐次 操

皆様こんにちは、先週の当クラブ60周年記念事業の一環「献血デー」に皆様及び関係者のご協力を頂き、お蔭様で成功裏に至りました。先ずもって感謝申し上げます。そこで2件のご報告を致します。

I.この事業が成功裏に至りました要因は三つ上げられます。

- ①献血者2台分の十分な駐車場スペースと、加えてハーバービューホテルというブランド力のご提供を頂きましたこと。
- ②当クラブ会員に加えて、沖縄分区内の新城ガバナー補佐が率いる、那覇北・那覇南・浦添・宜野湾の4RCのご支援を頂いたこと。
- ③平尾幹事、薬剤師という職業奉仕による血液センター等のネットワークによる綿密な企画運営が行えたこと。

お陰様で、OTV と QAB の TV ニュースに流して頂き、沖縄タイムス、琉球新報の記事掲載もあって、ロータリーの広報・公共イメージの向上に役立てたものです。

II. 「献血デー」の御礼を兼ねて、早速2クラブの例会に Make UP をさせて頂きました。10月14日(木)那覇北 RC の例会では、10月31日(日)に予定しています。「水辺の美化プロジェクトー渡嘉敷島のビーチクリーン活動ー」に向けて、頑張っていました。10月18日(月)那覇南 RC では、10月23日(土)開催の韓国の中学生・高校生による「第8回日本語弁論大会」と、11月8日(月)の新城ガバナー補佐卓話による「オープン例会」での、入会候補者のリスト UP に全会員が努力している様子が窺えました。「献血デー」の事業を通して、他クラブの活動も垣間見れ、区内のネットワークの広がりに至ったものです。

幹事報告

先週の献血デーにおきましてご協力いただきありがとうございました。113名の受付をいただきまして、最終的な献血者は85名でありました。目標は100名でありましたが、85名も大変立派な数字だと思っています。改めてご協力に感謝いたします。

11月20日に会長杯ゴルフコンペを企画しています。場所は沖縄カントリークラブ、スタートが午前8時3分です。奮って参加をお願い申し上げます。

ゲストスピーチ

大城駿希 (那覇西奨学生)



本日はお招きいただきありがとうございます。コロナ前までは沖縄を訪れる韓国人観光客が多く、将来必要なスキルだと思い韓国語を学んでいます。皆様の奨学金のおかげで勉強に集中することができています。また、1月に TOEIC の試験を控えておりまして、そこでは 900 点以上を目指して勉強を頑張っております。これからも精進して参りますので、今後ともよろしく申し上げます。

卓話

「切らずに治すがん陽子線治療とがん検査が簡単 N-NOSE について」

メディポリス医学研究所 沖縄オフィス
渡名喜優子様



等施設は鹿児島県指宿市でがんの陽子線治療を行っています。沖縄にはこういった先進医療を行う施設がありませんが、沖縄オフィスで先進治療の相談を行っていただくことが可能となっています。

等施設では心と体に優しいがん治療を行っています。現在がん治療は大きく分けて3種類あります。外科治療・化学療法・放射線治療の3つがあるのですが、当施設で行っている陽子線治療は放射線治療の一種となります。沖縄県で行っている放射線治療はいわゆる X 線やガンマ線といった光子線治療です。一方、当施設で行っている陽子線治療は粒子線治療になります。光子線は体の中を通りにけて行くといった特徴があります。粒子線は体に入ったときにある一定の深さで止まる特徴があります。そのため、がん細胞にたいしてピンポイントで100%の力を発揮して消えていきます。糖尿病などの持病をお持ちの方は外科治療を選択できない場合がありますが、陽子線治療は選択が可能です。また、治療は1回あたり20分程度で終わることが可能で、社会復帰もしやすい治療法となっています。短いものでは10日間ほどで鹿児島から沖縄に帰ってくることも可能となっています。

施設にはリゾートホテルを併設しておりまして、治療以外の時間は山登り、ゴルフや釣りを楽しんでいる患者さんもいらっしゃいます。

治療費には一般の医療保険の先進医療特約を活用することもできます。旭橋の沖縄オフィスでセカンドオピニオンを受けることができますので、何かございましたらご相談いただけたらと思います。

まずは、このような治療法があることを知っていただき、選択肢として情報を頭の片隅に置いていただくことが重要であると思います。ご清聴いただきありがとうございました。